

ターゲット市場毎の戦略

関西(中京)市場

市場ニーズに柔軟かつ迅速に対応する産地づくりで、信頼される「とくしまブランド」の地位明確化

主な取組成果

- ・ 卸売市場や阿波ふうどスペシャリスト店舗等での阿波ふうどフェア開催
- ・ 卸売市場担当者による産地研修
- ・ えだまめの共同選別施設の整備による省力化

関西(中京)市場の取組では、「卸売市場」を中心とした市場関係者及び生産者団体と連携し、市場や商業施設での阿波ふうどフェア開催や市場担当者の来県研修、全JAグループが参加するトップセールス等を実施。

また、大阪市場でシェア1位のえだまめについて、共同選別施設の整備により調整作業の労力軽減による安定生産を図った。



市場での県産青果物単価比較(目標140%)

(H28) 139%→(R1)135%

京阪神市場での青果物販売実績(目標225億円)

(H28) 225億円→(R1)200億円

首都圏市場

徳島の豊かな「食」をメインテーマに「徳島県」そのもののブランディング(認知度向上)を推進

主な取組成果

- ・ ターンテーブル施設運営の成果目標値「全項目達成」
- ・ まるごと徳島体感フェス等を通じた首都圏での県産品PR

首都圏市場の取組では、情報発信拠点である「ターンテーブル」や2台のPR車両など、本県の強力なツールを活用し、優れた県産農林水産物や6次化商品についてPRを実施した。



ターンテーブル利用者数(目標3万人)

(H28) →(R1)3.43万人

ターンテーブル交流イベント参加者数(目標3,000人)

(H28) →(R1)1.38万人

ターンテーブル県産食材仕入額(目標6,000万円)

(H28) →(R1)1.37億円

ターンテーブル飲食・物販部門の売上げ(目標2.3億円)

(H28) →(R1)2.12億円

県内市場

「阿波ふうど」の魅力と価値を、県民や県内事業者が共有するための意識啓発を徹底

主な取組成果

- ・ 県内イベントでPR車両を活用し、「阿波ふうど」をPR
- ・ 食育フェスタ等を通じた県内消費者への食育の推進

県内市場の取組では、PRトラックを使って、子どもたちや家族連れなど、幅広い年齢層をターゲットに、地元の食の魅力や価値を広くPRし、地産地消を推進するとともに販売拡大を図った。



阿波ふうどスペシャリスト県内登録数(目標累計150件)

(H28) 143件→(R1)359件

地産地消の意識啓発(目標90%) ※e-モニターアンケート

(H28) 83%→(R1)82%

海外市場(輸出)

輸出に取り組む生産者や国内外をつなぐ県内商社、輸出型産地の育成を図りながら、輸出相手国のターゲットを絞り込んだ、「とくしまブランド」のブランディングを促進

主な取組成果

- ・ アジアには「なると金時」「阿波尾鶏」「ハラール牛肉」などの「本県の強み」を活かせる品目の輸出拡大
- ・ EUには「とくしま三大香酸かんきつ」といった「他県に先行」する品目の輸出展開

海外市場の取組では、重点品目の輸出量がいずれも過去最大を更新し、戦略目標を上回る輸出額14.2億円を達成。また、一般消費者向けのプロモーションに加え、香港最大級の飲食チェーン店と連携し、「業務需要の獲得」を図るなど、販売ルートをより太い幹に育てた。



海外輸出金額(目標:16億円)

(H28) 9億円 → (R1)14.2億円

共通する取組みにかかる戦略

課題解決プログラムによる産地リノベーション

主要品目の「課題解決プログラム」を策定し、集中的に対策を講じることで、産地の再生(リノベーション)を図る

主な取組成果

- ・ 主要品目の課題解決に向けた実証展示ほ等の実施

課題解決プログラムによる産地リノベーションの取組では、関係機関と密に連携し、なると金時の出荷調整省力化や、すだちの作期前進化・貯蔵性向上、えだまめの生産拡大及び多収性品種導入、にんじんの貯蔵実証などを産地と一体となって実施。12品目の課題解決に取組み、産地の生産拡大に寄与した。



課題解決取扱品目(目標8品目)
(H28) 2→(R1)12

本県の強みを活かした「物流の改革」

物流コストの低減はもとより、物流方式の差別化を有利販売につなげるなど、生産者の「もうかる経営」を実現するため、本県の強みを活かした物流の改革を推進する

主な取組成果

- ・ コンテナ搭載型の航空機が複数就航する強みを活かした「新物流システム」構築に向けたモデル事業の推進

本県の強みを活かした物流の改革の取組では、「コウノトリレンコン」や「シンビジウム」、「しらす干し」など年間600トンを超える農林水産物を空輸し、有利販売に寄与した。



「クリエイティブ分野」を活かしたブランディング

「食」に関するあらゆる取組を「阿波ふうど」のコンセプトに統一することで、県産品の「ブランド・アイデンティティ」の確立を図るとともに、県産品ならではの「こだわりやストーリー」を消費者にわかりやすく伝えるためクリエイティブ分野を効果的に活用

主な取組成果

- ・ SNSの#(ハッシュタグ)を活用した投稿キャンペーン
- ・ 「阿波ふうど」を目で楽しむPR動画の作成・放映

「クリエイティブ分野」を活かしたブランディングの取組では、SNSの#(ハッシュタグ)機能を活用した投稿キャンペーンを実施、計258件の「今日の阿波ふうど」投稿があった。また、阿波ふうどを「目で楽しむ」PR動画を作成し、各イベントで放映、「阿波ふうど」Youtubeチャンネル等で配信した。



「エシカル消費」を活かしたブランディング

持続可能性の高い農産物を「とくしまエシカル農産物」として位置づけ、選択的に購入していただくためのPRを展開するとともに、農業者には、生産工程管理が簡易に行えるよう、支援体制を構築することにより所得の向上を目指す

主な取組成果

- ・ 国際会合やスポーツイベントにおいてPRを実施
- ・ JGAP以上の「国際水準GAP」取得を推進

「有機農産物」「エコ農産物」「GAP認証取得農産物」を「とくしまエシカル農産物」として位置付け、G20消費者政策国際会合やオリンピック関連イベント等に供給することにより、多くの方々にその魅力を堪能いただいた。また、生産者には、上級GAP指導員の派遣や模擬審査の実施等を通じ、国際水準GAP取得支援を行った。



エシカル農産物栽培面積(目標累計1,550ha)
(H28)1,370ha→(R1)1,531ha

共通する取組みにかかる戦略

6次産業化の促進

人材育成や関連事業者との連携を推進することで、マーケットインの実践による商品開発や生産体制の強化を図る

主な取組成果

- ・ 売れる商品づくり研修、インターンシップ研修等の開催
- ・ 大学等との連携による商品開発支援

6次産業化の促進の取組では、人材育成研修の開催や異業種交流会の開催等により、6次産業化に意欲的に取り組む経営体の支援を行うとともに、産学官金連携による商品開発支援や産地商談ツアーの開催、首都圏展示商談会への出展支援を行い、販路拡大に寄与した。



6次産業化商品開発事業数(目標累計200件)
(H28)28件→(R1)143件

次世代テクノロジー・知的財産等の積極的導入

新たな経営モデルの提案、販売データを活かした産地づくりなど、次世代テクノロジーの積極的な活用にチャレンジする

主な取組成果

- ・ ICTを活用したニンジンの栽培管理支援システムの実装
- ・ リアルタイム水質情報配信システムの構築

次世代テクノロジー・知的財産等の積極的な導入の取組では、春夏ニンジンのトンネル内の環境情報をスマホで確認できるシステムと生育に最適な換気マニュアルを組み合わせた栽培管理支援システムの実装や、漁場の水温・塩分等の情報をリアルタイムで漁業者に配信するシステムの構築に取り組んだ。



食べに行きたい「徳島」(美食の街づくり)

本県にしかない「飲食店や調理人、料理」などの魅力を、強力な「観光コンテンツ」として掘り起こし、県民参加型で「美食の街・徳島」イメージを国内外に向けて情報発信する

主な取組成果

- ・ 誘客に向けた受皿づくりとして、阿波ふうどが味わえる飲食店の目印となる阿波ふうど繁盛店を創設(令和元年8月)し、阿波ふうど繁盛店の参画による県産食材を使ったメニューキャンペーンを一斉展開
- ・ シンポジウムを開催し、食に関わる県内関係者の参加により、阿波ふうどの魅力と価値を体感

食べに行きたい「徳島」(美食の街づくり)の取組では、「食」を目的に徳島へ訪れる「阿波ふうどツーリズム」の流れを実現するため、本県ならではの食に関わる魅力的なコンテンツの掘り起こしや、食に関わる県内関係者のツーリズム推進に向けた機運醸成を図った。



次世代を担う人材の育成

農林水産3分野のサイエンスゾーンの機能を最大限発揮させ、最先端技術を活用した新たな技術導入等の取組みに積極的に挑戦する人材を育成する

主な取組成果

- ・ 農業・林業・漁業の各アカデミーが一体となった人材の育成・確保

○とくしま農林水産未来人材スクールの設置

- ・ 徳島の農林水産業の魅力を「ウェブサイト」を用いて一体的に配信
- ・ 就業希望者向けの「相談会」を合同で開催

○アグリビジネスアカデミー：「かんきつアカデミー」、「施設園芸アカデミー」の開講

○とくしま林業アカデミー：現場の即戦力となる人材を1年間で養成

就業マッチングやアフターアカデミーを実施し、卒業生を就職後もバックアップ

○とくしま漁業アカデミー

：新規就業者の目指す就業スタイルに合わせた1年間のオーダーメイド型研修を実施
漁業に必要な資格の取得を支援

